

桜井市証明書自動交付サービス対応キオスク端末

運用保守仕様書

令和7年6月

桜井市市民課

1. 件名

桜井市証明書自動交付サービス対応キオスク端末運用保守仕様書

2. 目的

本参考仕様書は、桜井市証明書自動交付サービス対応キオスク端末を常に最良の状態で保持し、マイナンバーカードを使用して、各種証明書の発行が確保できるよう運用保守について定めるものである。

3. 運用保守対象期間

令和7年10月1日～令和12年9月30日

4. 運用保守対象内容

- (1) データセンター運用費用
- (2) 通信回線使用料
- (3) 証明書自動交付サービス対応キオスク端末の修理、点検に関する費用
- (4) トナーカートリッジおよびドラム代金

5. 運用保守条件

- (1) 本稼働後のサービス利用料は、サービス提供を行うキオスク端末の提供会社とのサービス利用料金及びカウンタ料金の単価契約を予定している。
- (2) 本調達の受注者は、納入する機器に障害やシステム不具合が発生した場合の一次受付、障害起因の切り分けを行い、必要な補修を行える体制を有すること。
- (3) 本調達の受注者は、業務システムとの連携に関する疑義が生じた場合、及び業務システム停止等に伴って証明書自動交付サービスに必要な動作確認を必要とする場合、市民課からの問合せに対応でき、桜井市と協議のうえで状況に応じて現地対応を行える体制を有すること。

6. 契約形態

- (1) 運用に伴う契約 ※別途、契約を締結するものとする。
 - ①証明書等自動交付事務委託契約（J-LIS、EC センター運用事業者との3者間契約）
 - ②行政証明書手数料契約（EC センター運用事業者との契約）
 - ③キオスク端末保守契約（保守会社との契約）